

修了者 活躍事例

ソーワ精工 株式会社 様 を
訪問しました。

ソーワ精工 株式会社

佐川 裕一 様

NC技術科
日本版デュアルシステム訓練

2019年6月修了(7か月訓練)



● 修了者の声

佐川さんはマシニングセンターやワイヤーカットのマシンで金属製品加工の業務を担当されています。ポリテクセンターでは、ビジネススキルや企業実習付き訓練であるNC技術科を受講され、企業実習でお世話になった現在の会社にそのまま採用されました。今のお仕事についてほぼ1年を経過しております。

現在担当している製品の多くは、高精度で複雑形状であり、工具選択・工程設定など効率を考え加工しますが、マシンのスタートボタンを押すときにはドキドキものです。でも、ねらい通りに完成したときは感動します、と話されました。

佐川さんが受講されたNC技術科は企業実習が付いている日本版デュアルシステムという7カ月の訓練でした。企業実習中から先輩や仲間のみなさんにはわからないところを教えていただくなど明るくフランクな職場の雰囲気もとても良かったようです。特に、最近、新規マシンが導入され、その研修に参加するなど積極的に技術力向上に挑戦されています。

ポリテクセンターの訓練は、加工実習はもとより、Gコードのプログラミングは現在とても役立っていて、もし、訓練でやっていなかったら、かなりの時間がかかっていたかもしれないですとのこと。

これから受講される方へのメッセージをいただきました。「ポリテクでは、仕事に就くにあたり大事なことを多く学べます。それは、みなさんの身になり、仕事に就いた時に役立つものです。興味をもって進めてほしいと思います。」

● 採用者の声

代表取締役
神山 雄一 様



当社は、精密部品、装置物から専用治工具など幅広い分野で、お客さまの多様なニーズに応じております。わが社は、職場の仲間の「相互の和」を大切にしています。いっしょにやっていけるかどうか大切に考えます。

佐川さんはポリテクセンターで機械加工の技術を習得されて入社しました。わが社の仕事は、訓練で身に付けた機械加工やプログラミング技術の延長線上にありますので、現場とのミスマッチはありませんが、新しいマシン、新たな仕事への挑戦は日々積極的に取り組む必要があります。佐川さんは、新しいマシンの研修などを積極的に参加し仕事に活かしています。是非、次は技能検定に挑戦してほしいと思います。

身に付けた技術・技能は一生ものです。どこでも戦ってける仕事です、A Iが発達しても職人技は必要です。誇りをもってやってください。

会社概要



ソーワ精工 株式会社

●所在地
本社 〒962-0041
福島県須賀川市横山町73
TEL 0248-75-1688
FAX 0248-76-7691

●創立 1976年9月
●資本金 2,000万円
●社員数 25名

【事業内容】

○精密部品加工

アルミ、鉄材 (SS, SC, SK, SKD, NAK等), SUS関係, 銅, 真鍮等を扱います。少量の生産から対応いたします。機械加工はマシニングセンター、ワイヤ加工機、複合旋盤、CNC自動盤、研磨機等の機械を駆使し、試作から量産まで対応します。

○各種治工具製作及び開発支援

保有設備と蓄積されたノウハウを用いて、お客様のご要望にお応えします。

